

むさしNet

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) 日立武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール; hitachikon@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽に寄せ下さい。

東芝、半導体に 2000億円投資

「東芝は、デジタル家電向けの最新鋭半導体工場の建設を検討していることを明らかにした。市況にもよるが投資規模は、今後3年間で2000億円前後になるとみられる。

半導体の生産増強に踏み切るのは、アジアや欧米の半導体メーカーへの対抗上、新たな投資をしなければ取り残されとの危機感がある。

新工場で生産を検討しているのは、直径300mmの次世代ウエハーを使った半導体」と報道されています。

「11月14日付電波新聞」

新会社への不安は
解消されない

資本金500億円は、売上げ規模や人員などを考慮しても少なすぎるとの指摘に対する回答が今だにない。両社からの資

本注入の明確な確約を得るべきではないでしょうか。設備投資を1000億円/年に対して、会見内容を見ると日立からは出さず「ルネサス」で当然賄うものとしており、銀行借金での設備投資で経営は大丈夫なのか？同時に会見で「過去の損をきれいにした形で分離」と述べているが、具体的に

三菱電機との半導体事業統合問題で半導体業種本部は、質問に対する会社回答が得られたものと判断し、12月5日の第5回拡大労使協議で最終的な考えを明らかにすると表明しています。

問題が全て解明されたか

にその中身の回答を得る必要があるのではないのでしょうか。

不足部分の 労働条件の開示を

会社回答(1)で明らかにならなかった項目の例えば、家族手当、住宅手当、業務手当、裁量勤務手当、交代勤務手当などについての会社回答と三菱労組との協議を開始して、組合サイドでの「労働条件」の開示が必要ではないでしょうか。

職場問題も 各人の問題にせず

各職場での予定業務や勤務地などについて明らかに不透明ですが、個人個人にとつて見れば重要な問題でもあり、各人の問題にせず「全ての問題は組合で」の立場での対応が求められています。

集積回路

日立労組半導体業種本部は、11月12日付「あゆみ」号外850号で「新会社設立と分割移籍、経営施策については概ね理解」との考え方を表明しました。この中で「回答に示された趣旨、計画が現実のものとして遂行されるかどうかであり、これらは現在進められている労使協議で終わるものでなく」と位置付けています。職場では、半導体事業特有の難しさを身にしてみても、新会社設立を受けて、新会社設立への不安解消がなされているとの認識には遠いものがあります。「むさしNet」で、10月3日会社発表以来「半導体経営の心配」「安心して働き続けられる職場」の実現を重視して来ましたが、労使協議の現状は、経営問題に關してもっと解明を必要としているのではないのでしょうか。さらに、労働条件の解明問題なども含めて明らかにして行く必要があると考えられます。

(T)

日立超しからの移籍職場

移籍に当たって、日立超しの基本給に+1万1900円というが、(半)の昇給と超しとで差があったら適正な移行にならないのではないかと指摘があります。さらに、移籍の時に基本給で差がついてると昇格が適正に行われるか不安です。最大7200円という調整給は2年間昇給なしに等しいです。

社宅や寮も日立との水準に格差があり移行期間があるとはいえ、日立水準の負担をするのはおかしいのではないかと対象者は切実に感じています。

今回(半)への移籍となって、さらに「ルネサス」に移籍とあわただしく、身分が安定しない状況が続いています。(職場通信)

日立超しからの移籍での労働条件統一について 調整給の平均は2400円

調整給の支給は、総合職5級~7級が対象となり、その人員は合計501名となっています。

現行の日立超し等級を例外なく日立の該当する等級にスライドさせると、約半数の人が賃金500円~7200円、平均で2400円減額になるため、調整給を支給する状況となっています。

寮社宅の使用料大幅アップ

日立と日立超しとの大きな違いは「入居制限年令」と「割増使用料」の考え方にあります。

経過処置があるとは言

の見解です。

日立への移籍にあたり、本人の現行の賃金水準維持をさせるためには、基本能力給での是正や職能給の号俸での対応も可能ではないでしょうか。

え04年2月には大幅値上げとなります。

寮費のモデルケースで見ると、

* 26才の人は1万円が1・6万円に

* 31才の人は1万円が1・8万円に

* 35才の人は1万円が2・2万円に

値上げされます。

社宅は、個人負担は原則賃借料の30%となっており、日立基準を適用した場合、増額8800円から減額7700円になると回答されています。

今回の処置を理由にして超しでの値上げがないようにすべきです。

「過労」労災最多ペース 上期認定115件、昨年度の8割に

過労による労災認定件数が今年の4月から9月までの半年間で、過去最多だった昨年度1年間の8割に上がったことが厚生労働省のまとめで分かった。「過労死」も20件で、過去最悪の昨年度を上回るペース。同省は昨年末の基準緩和に加え、「リストラの影響で1人の仕事量が増えているのも一因」と分析、残業実態に関する緊急調査を今月実施する。

「11月2日付(日経新聞)」

「サービス残業」なお半数 平均は月29時間

残業手当のつかない「サービス残業」をしているサラリーマンは依然として全体の約半数おり、している人の平均時間は月29・6時間だったことが「連合」の調査で分かった。サービス残業の理由には「ノルマ達成」(44・7%)、「みんながやっているから」(22・4%)、「請求しにくい雰囲気」(19・8%)となっている。

「11月12日付(日経新聞)」

**安心して働き続けられる職場を
半導体事業の統合による職場の不安をなくせ**

小平市民集會に 130名超える参加

有事法制・イラク攻撃やめろ、諸要求実現小平集會（主催・同実行委員会）が11月14日（木）、小平福祉会館で行なわれ130人を超える人々が参加しました。

集會では「不況で仕事が減り、その上単価が切り下げられて大変」、「有事法制が成立したら、戦争を遂行する業務を押し付けられる」、「教育基本法を改悪し、民主的な教育を根本から覆そうとしている」、「健康保険の改悪で、医療費の自己負担が8倍にもなった老人がいる」など、職人、市職員、教員、保健生協の各層からの報告がありました。参加者は、平和といのち、くらしを守るために、労組や各団体が力を合わせて頑張ることを誓い合いました。

集會後、一橋学園駅までデモ行進し、市民に「イラク問題は話し合いで解決を」などを訴えました。（島田）

小平革新懇主催

構造改革とは何か 講演会に参加して

11月9日（土）、小平革新フォーラム主催で、小泉「構造改革」とは何かの講演会がありました。講師は、反「構造改革」の著者である後藤道夫氏でした。構造改革とは一言でいうなら、経済のグローバルリズムの深刻化と日本大企業

の多国籍企業化という新たな条件の下で、大企業が活動しやすい環境を整えるべく、日本の国家・社会・経済を大規模に作りかえようとする運動の総称といえます。

従来の年功序列型の雇用体系が崩れて、新しく上層労働者（ホワイトカラー）、中下層労働者（年収二〇〇万円代）、時間給型の不安定雇用、パート、アルバイトの層に分類されていると指摘。例として三鷹市の公設民営保育所で、一年契約の年収一八〇万円〜二四〇万円、20人枠に三四〇人の応募者があつた。新潟の第

四銀行でリストラの後年収二〇〇万円前後の嘱託へ移行。東都バスの路線が別会社化し、年収五五〇万円が二六〇万円になった、と話されました。

また、野菜、米の輸入自由化が農家を直撃している。医療費の値上げで医者にもかかれない状況。構造改革はおかしいと思っている人が多くなってきた。命の平等を下から保障する運動・生活ネットワーク・基金など地域・自治体・労働組合運動が取り組む課題が大切と、結ばれました。（清水）

休憩室

「木枯らし1号」

我が家は年中木枯らしが吹いています

庶民

「勤労感謝の日」

私たちには勤労感謝の日はありません

リストラ社員

親会社の責任

最近、新聞に「エルピーダが増資、日立とNECで440億円追加」、「東芝が半導体事業に2000億円の設備投資をする」との報道がされています。

新会社「ルネサス」も、売上げや人員規模からして500億円の資本金は少ない、との指摘もあります。

新会社への経営不安を解消するには、半導体事業にふさわしい自己資金の確保を日立・三菱の両親会社に強く要求をして行くべきだと思います。(K)

今年度の年末調整は各自でESSに入力する方法

年末調整が不便

ルネサスに移籍になる前に、昨年の一時金を平均10%減額された分を返金してほしいと願っていたが、この度12月に戻すとの回答があり久しぶりの朗報となった。(Y)

職場だより

一時金の減額が返金で良かった

に変わった。全社一斉にやるためなかなかESSが開けなかったり、ペーパーレスと言いつつ保険の申請は結局全員印刷するわけだから今までのように紙に書くやりかたでよかったと思うけど。M男

社宅売却益は従業員に還元を

一ツ橋社宅の売却益は02年度決算に組み入れるとの会社回答があったと聞きます。半導体事業の資産は新会社「ルネサス」に移管されるとの回答との関係でも、売却益は半

導体事業に従事している従業員に還元されるべきと考えます。(T)

北伊丹への

長期出張問題

この11月から北伊丹に長期出張が実施されるとの事が公表されました。該当製品の開発日程を踏まえた出張であるとの事ですが、半導体事業統合問題に決着がされていない段階での三菱電機に対する派遣はおかしいと考えます。(H)

今後勤務地の

変更も問題に

会社側の説明会で各職場の業務内容と勤務場所が明らかになってきました。今後、勤務地の変更などが問題になる人が生れると思います。(K)

ひゅうん)

絵手紙でご挨拶



(半) 緊急対策での一時金減額分は、ルネサス移籍前に戻されると決まりよかった。せめてものプレゼントだわ。

日立持株会から「株式のお願い」と言われても、もつ持株を止めようと思っているのに、保有株の拡大なんてこれ以上持てないわよ。

編集後記

初めて体験した半導体事業統合問題で、全体職場集会は2回開催されたが、職場集会は1回も開催されず、各人からの質問・要望・意見のみであり、運営上問題を残したのではないだろうか。(T)